

令和7年度 働き方改革推進支援の取組 報告

今年度、八日市商工会議所では、会員事業所の皆様が、新たな従業員の確保や既存社員の定着を図るために、自社の職場環境や労務管理の状況を適切に把握し、課題解決に向けて取り組んでいけるように、下記の内容を実施いたしました。

1. 求人広告支援事業

労働人口の減少や少子高齢化、業種による人材のミスマッチなどの要因により、当地域においても慢性的な人手不足に直面しています。そこで、この課題解決に向けた一助とするため、「滋賀報知新聞」「オウティ」「求人誌 GET」の3媒体を活用した求人広告掲載事業を実施いたしました。

掲載紙面	発行	掲載企業数
滋賀報知新聞	全5回 (10/22、11/5、11/19、12/3、12/17)	40社
オウティ	1月号	18社
求人誌 GET	全2回(10/19、11/16)	24社

掲載企業 82 社に対してアンケートを実施し、46 社から回答を得ました(回収率 56.1%)。

【事業成果と分析】

採用実績:

回答のあった 46 社全体で合計 63 件の問い合わせがあり、最終的に 9 件の採用が決定しました。直接的な採用以外にも、教育機関(大学等)の教員が広告を目にしたことで学生の応募に繋がった事例や、応募には至らずとも「紙面を見たという声を聞いた」といった地域内での認知向上を実感する意見が寄せられました。

満足度:

事業全体への満足度については、「大変満足」「満足」と回答した企業が 52% (24 社) に達しています。特に、無料で掲載できる機会や、オウティで掲載は、紙面と WEB への同時掲載が可能であった点について高い評価を得ました。

【課題と今後の望】

今後の課題:

一方で、今後の課題として「問い合わせが 0 件だった」「反応がなく残念だった」という反響面を指摘する声も散見されました。特に若年層の新聞離れを背景に、紙媒体にプラスアルファの施策を求める声や、リアルな場での「合同面接会」の実施を望む要望が挙げられています。

今後の意向:

今後、機会があれば利用したい媒体については、過半数を超える 54% (25 社) の企業が「紙面とネットの両方」を希望しています。また、広告効果がタイミングに左右される側面もあることから、四半期ごとの実施や継続的な掲載機会を期待する意見も多く、本事業の定例化に対する高いニーズが示されました。

2. 労務診断

職場環境の整備や改善を通じ、人材の確保および既存社員の定着につなげるため、社会保険労務士による適切な労務管理と職場改善に向けた「労務診断事業」を実施いたしました。

実施時期	10月1日～1月末
実施企業	3社(請負業、保育業、土業)
実施回数	全3回(2社)、全2回(1社)

実施内容と成果：

対象企業の労働環境について、診断表を用いた現状把握および従業員アンケートを実施し、就業規則の確認などを行いました。これらの結果をもとに、専門家より具体的な改善アドバイスを実施しました。企業側は自社の労働環境における課題を再認識するとともに、アンケートを通じて従業員側の率直な意見を収集することができました。その結果、採用基準や賃金規定、労働条件の見直し、および従業員とのコミュニケーション方法など、職場改善に向けた具体的な取り組みへとつなげることができました。

参加企業の声：

実施企業からは、「労働関係における自社の立ち位置が確認できた」「実態に合わせて就業規則を見直す良いきっかけになった」など、本事業に対する高い満足度の声をいただきました。また、参加した全3社より「機会があれば再度利用したい」との回答があり、継続的な支援へのニーズも確認できました。

労働環境の改善、人手不足の解消でご利用できる制度のご案内

- ・社会保険労務士による無料個別相談
- ・滋賀県外国人在受入サポートセンター
TEL 050-5211-5397 (滋賀県米原市米原西4 米原西口駅前ビル1階)
- ・滋賀働き方改革推進支援センター
TEL 0120-100-227 (大津市梅林1-3-25 大津駅前第一森田ビル6階)

今後も、会員事業の皆様の人手不足解消に向けて支援を行っていきますので、労務に関するご相談がありましたら、お気軽に商工会議所までお問合せください。

八日市商工会議所